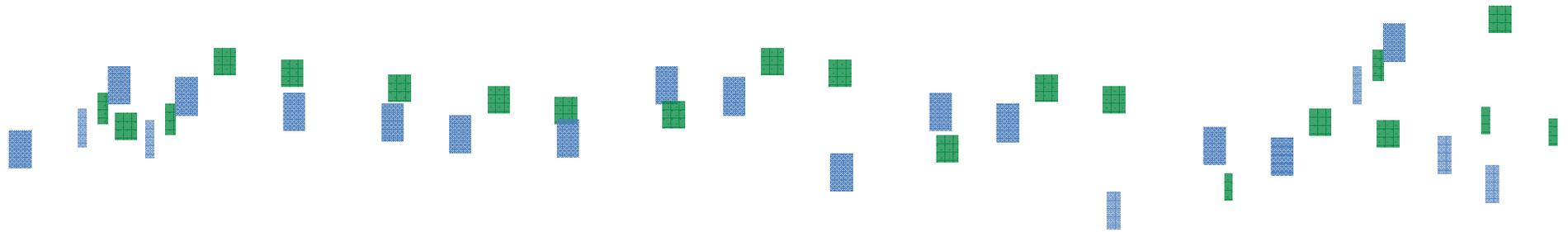
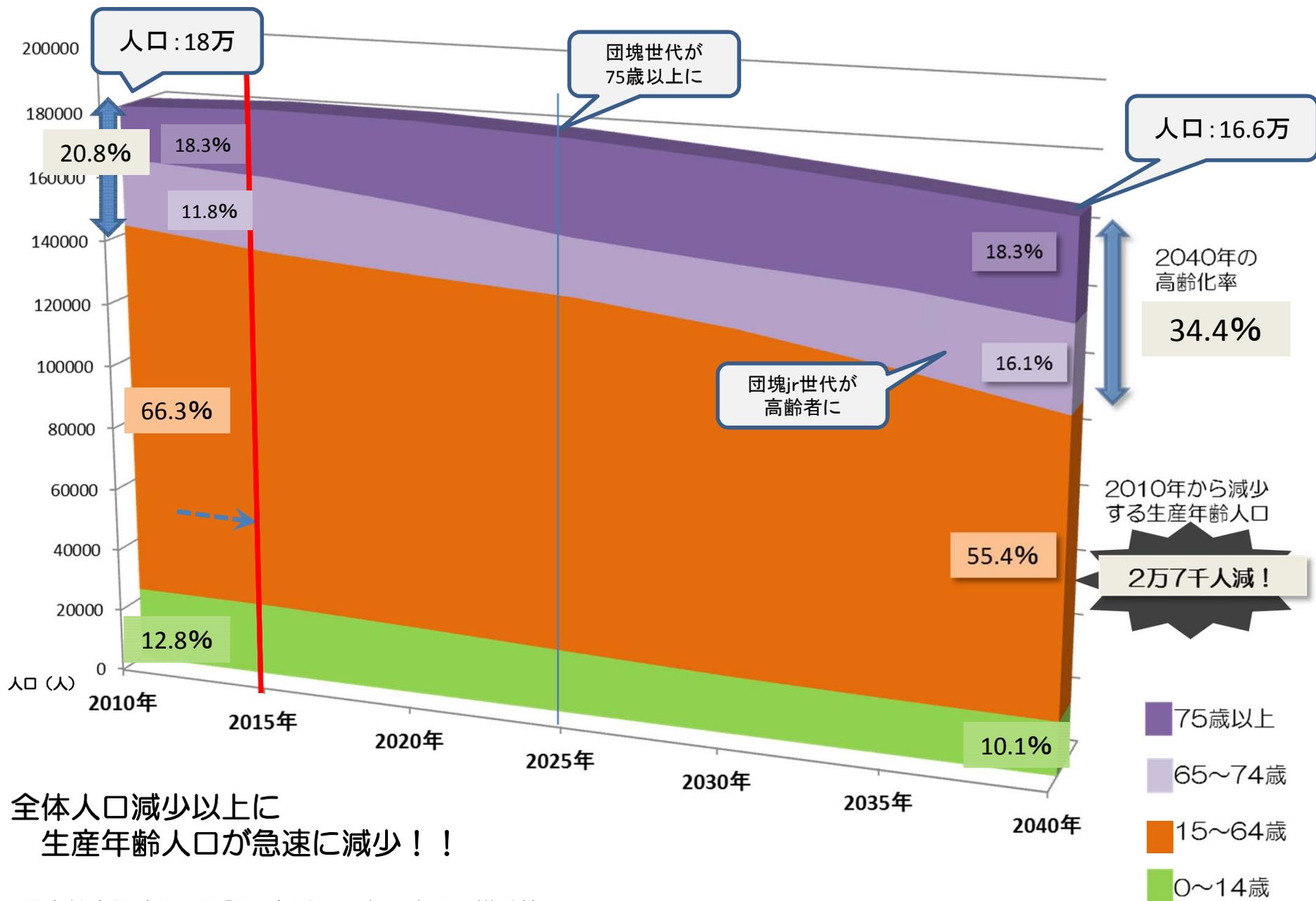


日野市のヘルスケア ウェルネスの取組み



日 野 市

日野市の将来人口推計と高齢化



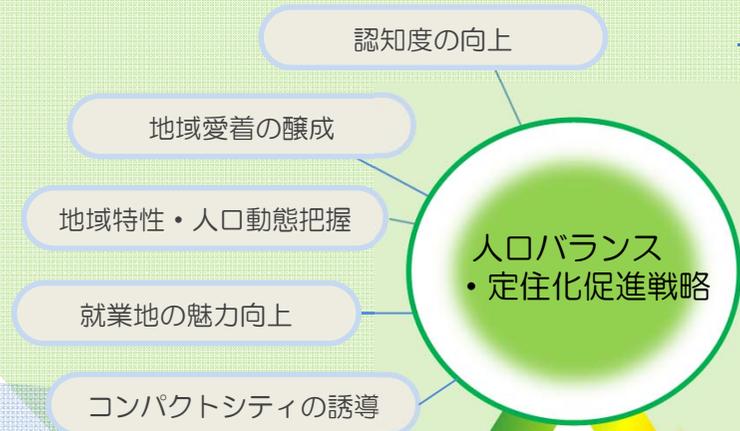
全体人口減少以上に
生産年齢人口が急速に減少！！



日野市が進める3つの戦略と 諸力融合による“価値の共創”

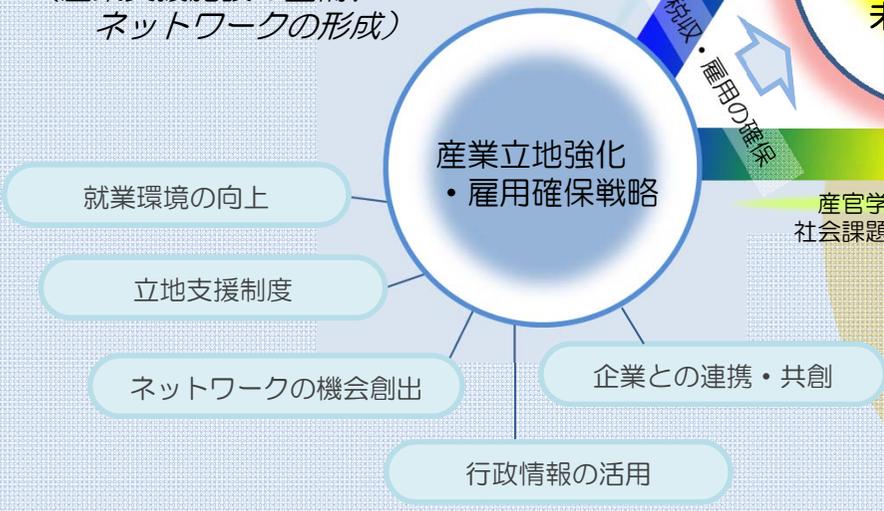
バランスを維持し人口の変動に対応する地域

- ・地域人口バランス
- ・世代や性別などの特性の区分なく参加できる社会環境の形成と実質的な生産性の向上
- ・ワークライフバランス



産業の活性化、新たな成長の展望

- ・多様性のある社会関係資本の形成 (ソーシャルキャピタル)
- ・諸力融合の価値創出 (オープンイノベーションの推進)
- ・場と機会の創出 (産業支援施設の整備、ネットワークの形成)



市民の健康の維持と社会課題を解決するビジネス環境

- ・社会課題、逆境をバネに成長する新たな産業立地の展望
- ・市民と課題を共有したフィールドワークの実施

ヘルスケア・ウェルネス関連の取組み H26年度

医療データ分析

国民健康保険レセプトデータの分析、活用 ⇒ 健保組合データ活用、ハイリスクアプローチ施策の展開

産官学連携での取組

- ・ヘルスケア・ウェルネスをテーマとしたイノベーションネットワーク
企業20社、4大学など29団体が参加するソーシャルキャピタルの形成に向けた取組み
- ・民間企業、大学とのネットワーク 2大学、2企業と協定締結
- ・大学と連携した高齢者の健康づくり事業～産官学連携の取組みへの展開

多様な視点からの健康づくりの取組

ICT企業と連携した健康管理ツールの検討、実験市民活動支援サイト「Hi-know」の構築
⇒高齢者、多世代の社会参画促進 <http://www.hi-know.tokyo/>

コンパクトシティの誘導

歩きたくなるまちづくり

- ・コンパクトシティの推進と健康まちづくりの推進
駅前拠点生活機能強化 歩いてくらせるまちづくり～歩きたくなるまちづくり

地域のケアシステム構築 医療・福祉の連携

- ・UR団地再生エリアへの医療・福祉包括連携機能の誘導

諸力融合

地域の様々な主体との連携

2014年9月 イオン株式会社様との連携協定



2015年 2月 明星大学との連携協定



2014年2月 実践女子大学様との包括連携協定



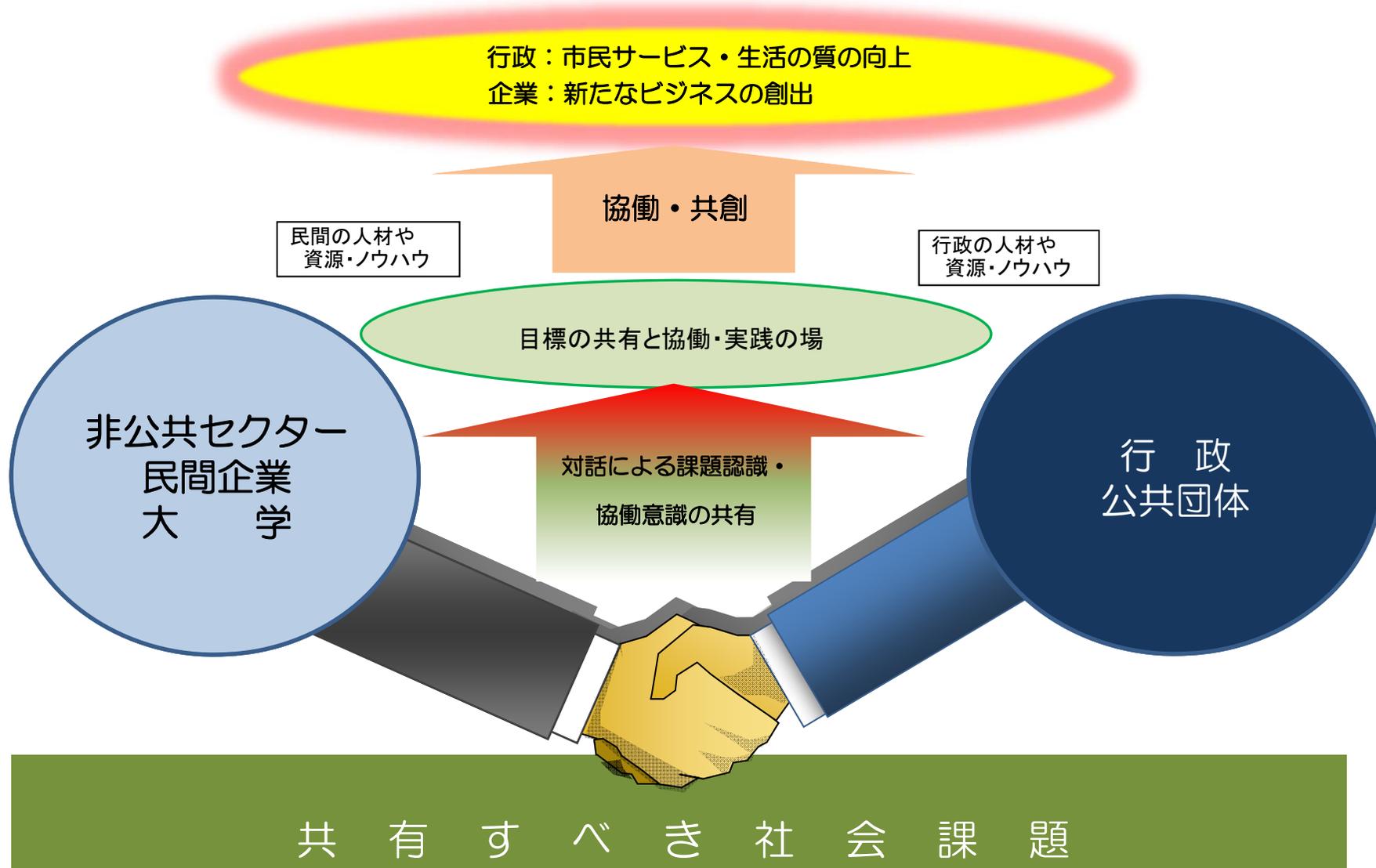
2014年11月 GEヘルスケアジャパン様とのパートナーシップ協定



企業と行政の共創

CSV Creating Shared Value

共有（共通）価値の創造



4月から官民連携の窓口「価値共創ポータル」を設ける

市内(西部地域)及び近辺の企業立地

●一部の産業立地は周辺土地利用や敷地条件により、設備の更新や拡大が困難な状況になっている。

■多摩工業協同組合工業団地

(株)エスアールエル

- ・第1～3ラボラトリー(八王子)
- ・事務管理等
- ・エスアールエル日野管理棟
- ・エスアールエル物流センター
- ・ // MUQS ラボラトリー
- ・ // 遺伝子染色体解析センター

- | | |
|------------|------------|
| (株)早川ダット | (株)藤島精密 |
| (株)多摩鑄造研究所 | (株)山崎金型製作所 |
| (株)アオイ製本 | (株)フォーネット |
| (株)国産機械 | (株)日野原オート |
| (株)日野精機 | |

■北八王子工業団地

- ・アジレントテクノロジー
- ・オリンパス技術開発センター

■日野自動車周辺

日野自動車(株)

- | | |
|------------|----------|
| (株)日野精機本社 | (株)千代田運輸 |
| (株)光工業日野工場 | (株)進和製作所 |

コニカミノルタ東京サイト日野

- コニカミノルタエムシー(株)
- コニカミノルタフォトイメージング(株)
- コニカミノルタテクノロジーセンター(株)
- コニカミノルタオプト(株)
- コニカミノルタI J(株)
- コニカミノルタビジネステクノロジーズ(株)
- コニカミノルタビジネスエキスパート(株)
- コニカミノルタエンジニアリング(株)
- コニカミノルタ総合サービス(株)
- コニカミノルタリプロ(株)
- コニカミノルタヘルスケア(株)

コニカミノルタ(株)

■平山台工業団地

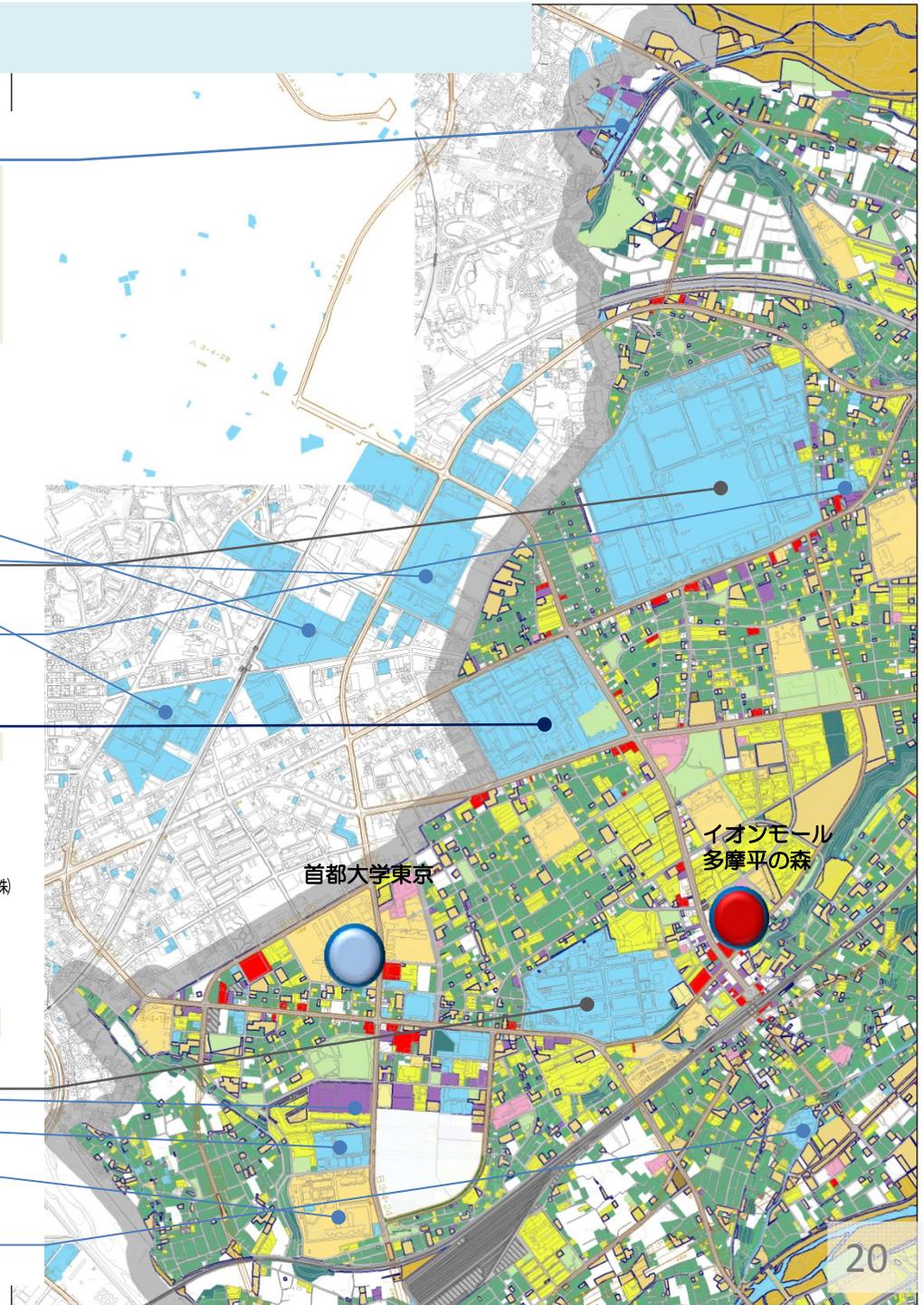
- ・GEヘルスケアジャパン(株)
- ・東芝テリー(株)
- ・帝人ファーマ(株)東京研究センター

■その他、中小の医療関連

- ・東京貿易メディス(株)
- ・高島製作所

富士電機(株)

(株)NBCメシュテック



GE Healthcare Japan

GEの経営手法 ファストワークスの事例

マーケティング
×
プロダクトアウト

現場（フィールド）との対話による製品開発

iTunes プレビュー

iTunes is the world's easiest way to organize and add to your digital media collection.

お使いのコンピュータで iTunes が見つかりません。 GE Healthcare Japan Corporation による無料 App AYUMI EYE をダウンロードするには、iTunes を入手してください。

すでに iTunes をお持ちの方は、「すでに iTunes を持っている」をクリックして iTunes を開いてください。

無料ダウンロード

AYUMI EYE

開発: GE Healthcare Japan Corporation

App を購入、ダウンロードするには iTunes を開いてください。

説明

GEヘルスケア・ジャパンのAYUMI EYEは歩行データを多角的に記録できるアプリです。

パッチ (別売) やモジュール (別売) と連携し、歩行データを記録できます。

GE Healthcare Japan Corporation Web サイト | AYUMI EYE のサポート |

バージョン 2.3.0000 の新機能

- iOSに対応しました。
- バグを修正しました。

スクリーンショット

iPhone | iPad

SoftBank 13:00

SoftBank 23:08

VC11 CCCD

Device: VC11 CCCD

+Y
-X +X
-Z
-Y

接続状態: 接続済

GE Healthcare

AYUMI EYE
あなたの「歩き」を見える化する「アユミアイ」。

製品特長 使い方 セッティング 各部の名称 Q&A 仕様・お問い合わせ ご注意

取説説明書 カタログ セッティング方法

あなたの「歩き」を見える化する「アユミアイ」。

The gait evaluation system for rehabilitation AYUMIEYE

本体モジュール

パッチ (別売り)

INFORMATION

出典: GEヘルスケア・ジャパン HPから引用

モバイル機器による健康管理の検討



オープンデータ



健康・運動・生活に関する意識調査



2015年2月6日
 (株)富士通研究所 / (株)富士通総研

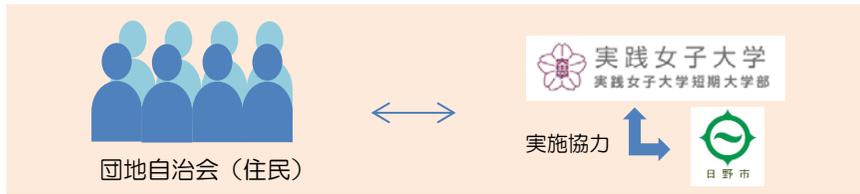
【ご協力】
 多摩平の森自治会・日野市地域戦略室・実践女子大学・
 GEヘルスケア・ジャパン

富士通研究所との共同研究

市民活動支援サイトHi-Know (社会参画促進)

社会課題をテーマとした地域との連携 大学や企業との協働のフィールドワーク

産学連携による高齢者の運動を通じたコミュニティづくり



団地の建替え

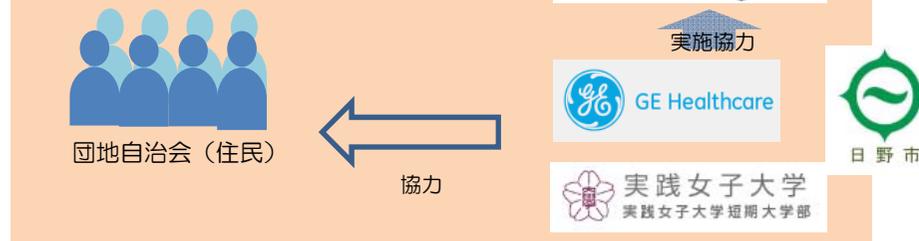


15年前～

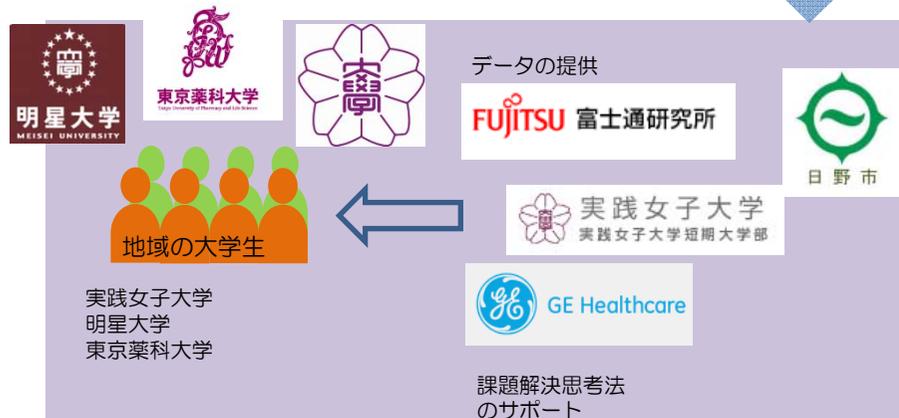
16年、124回を超える会議

意識調査アンケートヒアリングの実施

自治会と実践女子大学との連携



高齢者の健康課題を研究するフィールドワーク



学生を交えた課題解決ワークショップの実施 3月予定
（企業のノウハウを活用した地域人材の育成）



テーマ想定：高齢化と健康、孤立・コミュニティと社会参画、高齢者とICTなどの活用可能性

3月3日
学生課題解決
WS@多摩平



企業のリソースを活用した
地域人材の育成
テーマは「健康と高齢化」？



ヘルスケア&ウェルネス交流会の共催“共創”に向けたソーシャルキャピタル



【参加概要】（第5回）

4大学、市内企業6社、市外企業8社、その他4団体、地域組織2団体、ITベンチャー1社、コンサルタント1社信用金庫、関東経済産業局、日野市

ヘルスケア関連の企業だけでなく、商業事業者、電鉄会社、IT、金融、スポーツ関連、地元の福祉法人など様々な団体から個人単位で集まる。



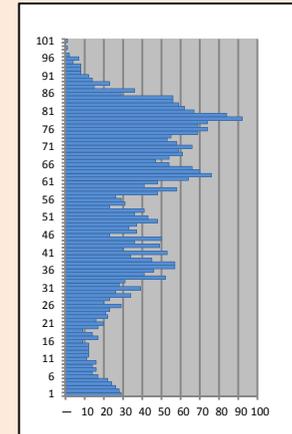
社会共通の課題である高齢化への対応と健康づくりの取組を前提として、「自由参加」を信条に自主的に集まる会として昨年度から5回の交流会を開催。その他、大学が行う活動の見学、共同研究、先進事例の視察、テーマ型セッションの開催等、活動範囲を広げている。

“仮想未来”のフィールド？

自治会: 多摩平の森自治会

- H22国勢調査
 - ・世帯数 1946世帯
 - ・世帯人員 3518人
 - ・世帯当たり人員 1.79人
 - ・高齢者単独世帯 495世帯
 - ・高齢者のみの世帯 332世帯
 - ・高齢者のいる世帯 1,027世帯
- H26住民基本台帳
 - 高齢化率 40.82%
 - 高齢者数 1,488人
 - 後期高齢化率 24.80%
 - 後期高齢者数 905人

多摩平の森の年齢構成



多摩平団地
高齢化率約40%

30年後～？

日野市役所

百草団地
高幡台団地
(百草地区)
高齢化率約30%

高幡台団地

百草団地

10年後～？



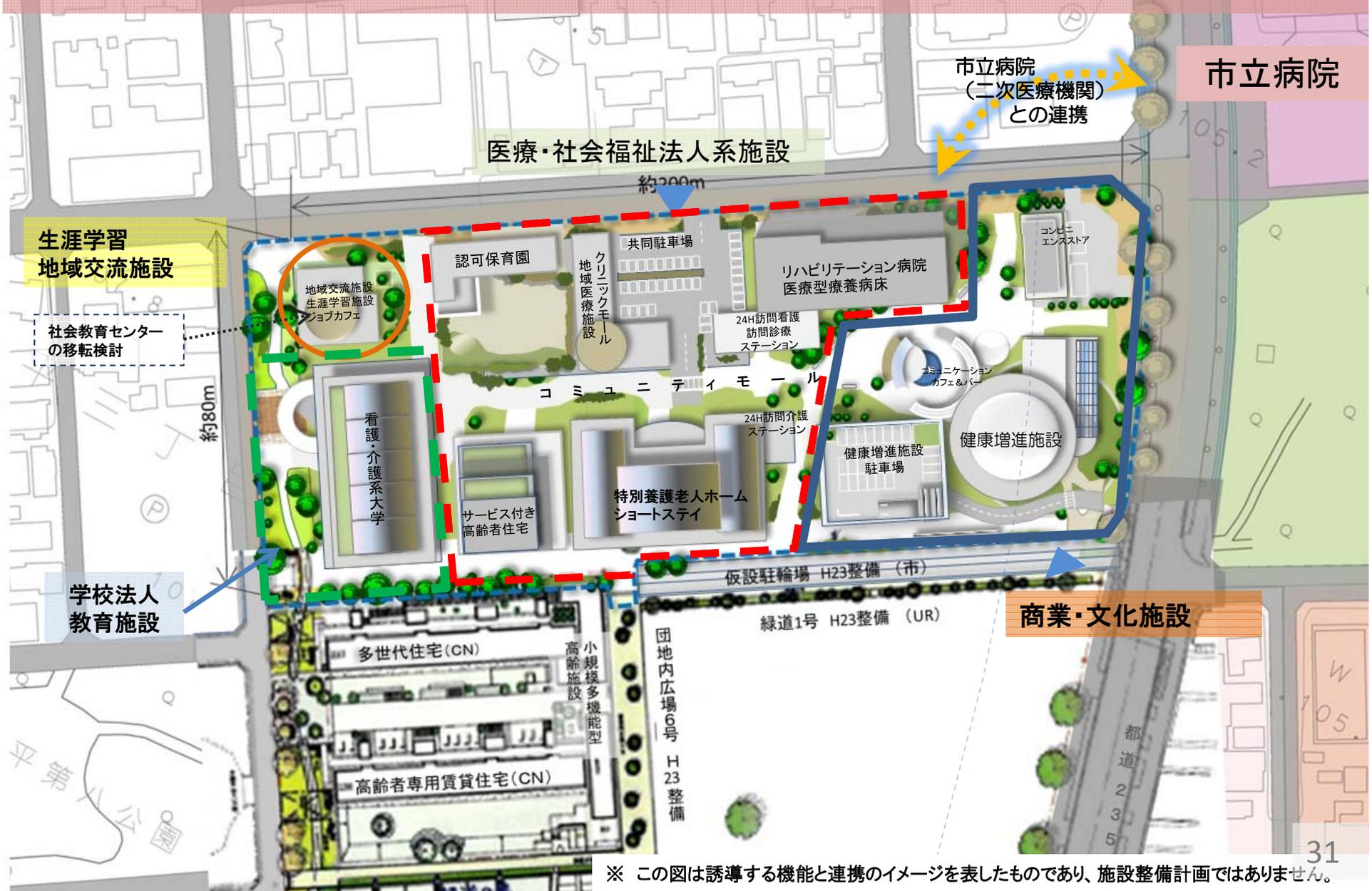
日野市の目指す役割
共創のHUB

社会課題・取組意識の共有



多摩平の森 A街区 地域包括ケアモデルの実現に向けて

A街区公共施設の整備イメージ



※ この図は誘導する機能と連携のイメージを表したものであり、施設整備計画ではありません。

UR多摩平団地（UR多摩平の森）建替えに伴う余剰地約18haのうちの一部に医療・福祉連携の機能を公募相互の機能連携を誘導する

必須用途		
<ul style="list-style-type: none"> ・一次医療施設 （外来・訪問診療） ・プール付健康増進施設 ・地域活性化施設 	<ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム ・訪問介護事業所 ・通所介護事業所 	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症疾患医療センター ・回復期リハビリテーション病院 ・療養型医療施設 ・訪問看護事業所
任意		
<ul style="list-style-type: none"> ・訪問介護事業所 ・通所介護事業所 ・生活利便施設 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期巡回・臨時対応型 訪問看護・介護事業所 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療型ショートステイ ・通所リハビリテーション ・病院に付属する食堂・売店 機能 ・サービス付高齢者住宅
その他日野市が誘導する施設		
<ul style="list-style-type: none"> ・認可保育園 ・駐輪場 	<ul style="list-style-type: none"> ・日野市医師会館 	<ul style="list-style-type: none"> ・日野市社会教育センター

社会課題の解決に向けて これからの行政に必要な視点（願望）

- 行政が持つ資源（リソース）、現場とネットワークとデータをフル活用する
 - 行政はお金が無い、でも人、現場、組織をつなぐHUBとしての行政
市民との対話、つながりはイノベーションの貴重な資源になる
- 行政だけで解決が困難な社会課題には意識が共有できる企業との対話で
 - 課題解決に必要なリソースはビジネスに、社会課題の解決がビジネスに
- 現場と一緒にトライ&エラーをしながら社会の必然を見出す
 - 変化の速い時代には、課題も変化する。
 - 課題解決のための正解は判らないので現場目線でのトライ&エラー
素早いPDCAで最適解を共創する。

ご清聴ありがとうございました



日 野 市

地 域 戦 略 室

日野市 地域戦略室 副主幹

中 平 健 二 朗

Email : senryaku@city.hino.lg.jp